



ショウガ栽培情報

(プランター)



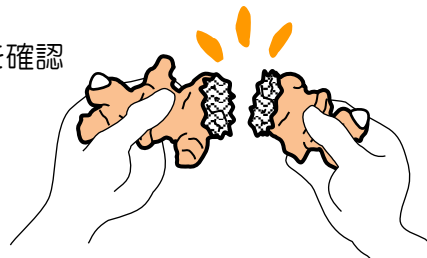
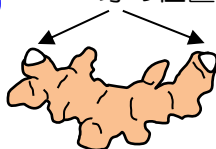
コシヒカリの五月半ばの田植えが始まり、水田は一面緑色に変わって来ました。気温も上がり、野菜づくりも本格的に始まります。また、ショウガの植え付けの適期となりました。栽培のポイントを参考にショウガ栽培をスタートしましょう。

ショウガプランター栽培のポイント

① 種ショウガの準備

種ショウガの芽の状態を確認して、一片が約80～100g、一片に芽を1～2個付けて種ショウガを手で折る。（刃物は使用しない）折った後は、日陰で風乾する。

芽の位置を確認



② 土詰め

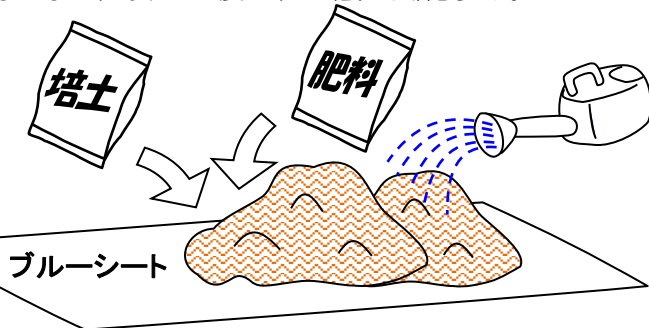
プランターの土は、購入培土を使用しましょう。連作障害や病害虫の発生を抑制できます。また、培土が乾燥している場合は、かん水して適度に湿らせます。

培土の購入

●種まき培土、又は、ヤッシー（ヤシ殻熟成堆肥）

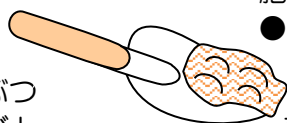
肥料

●あさひ：50g（プランターあたり）

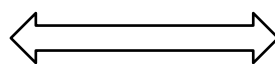


③ 植え付けのポイント

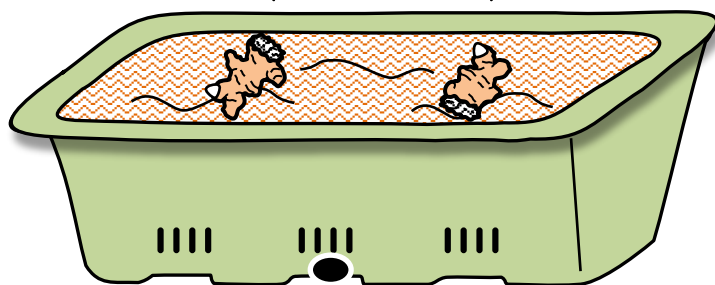
ショウガは横に太るので、成長してぶつかるのを防ぎます。植え付けは、目が上を向き、プランター長辺に対して直角になるように植えます。



植え付け間隔：約30cm

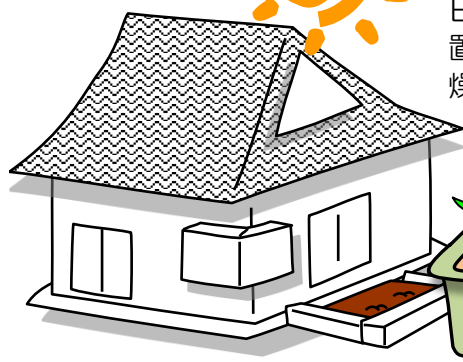


植え付け深さ：5cm

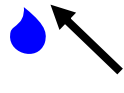


④ 設置

日当たりの良いところに置きましょう。但し、乾燥しすぎに注意！



プランターの水抜き栓をとる。



⑤ かん水

プランターは乾燥しやすいので、表面の土が乾いたら定期的にかん水する。但し、水のやり過ぎには注意。

